

代表・一般質問

区政を

傍聴してみませんか 区議会本会議は公開されています



【答】区の役割は「国民の保護に関する計画」の策定、国や都

【問】シアター1010は、足立区の活性化、そして文化芸術の発信拠点とするためにも、是非成功させることが重要だ。完成は来年9月と聞くが、工事の進捗状況や柿落しの出し物、公演期間等はすでに決まっているのか。また、一般団体等の使用料などは決定しているのか何う。
【答】建設工事は、順調に進んでいる。劇場部分は、来年9月の柿落し公演で開場するが、多目的ギャラリーや音楽練習室等は来年度の早い時期にオープンさせる。柿落し公演は、現在企画編成しているが、本年秋口には、内容を公表していきたい。公演期間は、来年9月上旬から翌年3月までとし、7本程度の公演を考えている。
使用料は、本年中に提案予定の施設設置条例で定めていく。危機管理における足立区の役割について
【問】有事3法案は5月15日に衆議院を通過し、6月6日に参議院で可決・成立した。衆議院を通過する際には、1年以内に国民保護法制を整備することなどを盛り込んだ付帯決議が可決された。有事の際、国民を保護する上で、区の役割はどのようなものがあるのか何う。



吉岡 茂 議員

【問】平成13年に国によって、

【問】地球温暖化対策について
【答】現在、区立大谷田幼稚園で来年4月の開設に向け施設整備を進めている。運営は幼稚園・保育園の認可を受けながら、全年齢を通して一貫した教育・保育を行っている。なお、運営方法等の詳細は、庁内プロジェクトを組織し、検討していく。
【問】「幼保園」の機能において、子育てサポート等の次世代育成支援対策は取り入れていくのかどうか何う。
【答】隣接する中川東小学校の空き教室を活用し、子育てについての交流や相談、情報の収集・提供などの機能を持った幼児教育センターを併設する。
【問】「小一プロブレム」について
【答】新1年生が急激な環境の変化になじめなかつたり、集団生活のルールが理解出来なかつたりすることにより、授業中に座っていられないという現象(小一プロブレム)は、人間形成の基礎基本を身に付ける幼児教育の段階で対策が講じられるべきと考える。その対策の一つとして、小学校との連携が有効であると考えるが見解を伺う。
【問】入学後落ち着かず、学校生活にうまく適応できない児童が増えている。原因として、集団活動になれないこと、幼児期



【問】現在、区立大谷田幼稚園で来年4月の開設に向け施設整備を進めている。運営は幼稚園・保育園の認可を受けながら、全年齢を通して一貫した教育・保育を行っている。なお、運営方法等の詳細は、庁内プロジェクトを組織し、検討していく。
【問】「幼保園」の機能において、子育てサポート等の次世代育成支援対策は取り入れていくのかどうか何う。
【答】隣接する中川東小学校の空き教室を活用し、子育てについての交流や相談、情報の収集・提供などの機能を持った幼児教育センターを併設する。
【問】「小一プロブレム」について
【答】新1年生が急激な環境の変化になじめなかつたり、集団生活のルールが理解出来なかつたりすることにより、授業中に座っていられないという現象(小一プロブレム)は、人間形成の基礎基本を身に付ける幼児教育の段階で対策が講じられるべきと考える。その対策の一つとして、小学校との連携が有効であると考えるが見解を伺う。
【問】入学後落ち着かず、学校生活にうまく適応できない児童が増えている。原因として、集団活動になれないこと、幼児期



芦川 武雄 議員

【問】新たな手法の定着と拡大は当然であるが、当面は財源確保のため、区民税の完全確保と施策の優先順位の選択、徹底した歳出の見直しや削減であり、あくなき行政改革の断行であると思う。区長の思いを伺う。
【答】区政・財政の構造改革の一手段である包括予算制度の定着を図っていくとともに、引き続き歳入の完全確保と歳出の徹底した見直し削減に努めることにもちろん、区民との協働を進めるうえで、更なる大胆な改革とスリム化は、絶対条件であると考えている。
【問】足立区で提案した「人材雇用創出特区」について
【答】ビジネスを活用した雇用創出特区」が国に認定され、今後、施策実行の期待が大いに待たれるところである。今後の取り組みとその効果について示されたい。

【問】今後の取り組みについては、本年10月の事業開始を目指し、事業者選定をはじめとした事業内容について、東京労働局及びハローワーク足立との検討会で詳細を詰める。効果について現段階では予測が難しいが、当面、1千人の新たな雇用のマッチングを目指していく。
【問】少年の犯罪は深刻な問題である。区内の少年非行の現状はどのようになっているのか。
また、警察を始め学校、PTA、各団体でどのような対策が行われているのか。
【答】平成14年中に窃盗や粗暴犯など刑法犯や、く犯といわれるものが727件発生している。平成13年中と比較して50件程度減少したが、予断を許さない状況である。犯罪予防のため警察、学校、PTA、防犯協会等では新学期における非行防止活動、一斉街頭補導活動、小・中・高生活指導連絡会議など、防犯・啓発・環境整備等の取り組みをしている。今後、青少年問題協

足立区議会公明党

【問】今後の取り組みについては、本年10月の事業開始を目指し、事業者選定をはじめとした事業内容について、東京労働局及びハローワーク足立との検討会で詳細を詰める。効果について現段階では予測が難しいが、当面、1千人の新たな雇用のマッチングを目指していく。
【問】少年の犯罪は深刻な問題である。区内の少年非行の現状はどのようになっているのか。
また、警察を始め学校、PTA、各団体でどのような対策が行われているのか。
【答】平成14年中に窃盗や粗暴犯など刑法犯や、く犯といわれるものが727件発生している。平成13年中と比較して50件程度減少したが、予断を許さない状況である。犯罪予防のため警察、学校、PTA、防犯協会等では新学期における非行防止活動、一斉街頭補導活動、小・中・高生活指導連絡会議など、防犯・啓発・環境整備等の取り組みをしている。今後、青少年問題協



【問】介護保険の認定で自立とされた高齢者を抱えている家族が何らかの都合で介護できない時の預け先に大変悩まれている場合が多い。そこで介護保険外のサービスとしての緊急ショートステイ事業を実施すべきと思

【問】今後の取り組みについては、本年10月の事業開始を目指し、事業者選定をはじめとした事業内容について、東京労働局及びハローワーク足立との検討会で詳細を詰める。効果について現段階では予測が難しいが、当面、1千人の新たな雇用のマッチングを目指していく。
【問】少年の犯罪は深刻な問題である。区内の少年非行の現状はどのようになっているのか。
また、警察を始め学校、PTA、各団体でどのような対策が行われているのか。
【答】平成14年中に窃盗や粗暴犯など刑法犯や、く犯といわれるものが727件発生している。平成13年中と比較して50件程度減少したが、予断を許さない状況である。犯罪予防のため警察、学校、PTA、防犯協会等では新学期における非行防止活動、一斉街頭補導活動、小・中・高生活指導連絡会議など、防犯・啓発・環境整備等の取り組みをしている。今後、青少年問題協

【問】今後の取り組みについては、本年10月の事業開始を目指し、事業者選定をはじめとした事業内容について、東京労働局及びハローワーク足立との検討会で詳細を詰める。効果について現段階では予測が難しいが、当面、1千人の新たな雇用のマッチングを目指していく。
【問】少年の犯罪は深刻な問題である。区内の少年非行の現状はどのようになっているのか。
また、警察を始め学校、PTA、各団体でどのような対策が行われているのか。
【答】平成14年中に窃盗や粗暴犯など刑法犯や、く犯といわれるものが727件発生している。平成13年中と比較して50件程度減少したが、予断を許さない状況である。犯罪予防のため警察、学校、PTA、防犯協会等では新学期における非行防止活動、一斉街頭補導活動、小・中・高生活指導連絡会議など、防犯・啓発・環境整備等の取り組みをしている。今後、青少年問題協